

大分県立芸術短期大学(当時)ご卒業後、世界的に活躍するソプラノとして私たちも大変誇りに思っています。今回、本格的なオペラ公演として大分で、しかもタイトルロールであるアイーダ役を演じられますが、その意気込みを聞かせてください。

ありがとうございます。今回バツティストーニ指揮で『アイーダ』を歌えること、とても楽しみにしています。アイーダ役は、レパートリーとして歌っていきたくも思っていた時期で、私にとってベストなタイミングだと思っています。

アイーダは、自分の祖国や父親、そして自分の愛する男性の間で揺れ動きます。最後は、愛する人との死を選択します。アイーダを通して、聴衆に伝えたいことはありますか？

アイーダというキャラクターは、いろんな場面でもかなり表現が変わってくると思います。今は奴隷という身分ではありますが、とても高貴な女性です。その凛とした姿と独りになった時に溢れ出る女性としての心情、それを超越した天上に近い心理や音楽を伝えたい。ヴェルディの最高傑作の一つと言われる作品で、ヴェルディ・スタイルの、声で表現したいと思っています。

既に札幌で、今回の指揮者であるバツティストーニさんとご共演されていますが、彼の指揮はいかでしょうか？

オーケストラ、そして歌い手も一瞬でマエストロの虜にさせられます。伝統的なイタリアオペラの音

楽スタイルを守りつつ、でも現代に生きるマエストロ独自の音楽は本当に素晴らしいの一言に尽きます。札幌でのコンサートでも、会場が揺れるほどの反響があり、歌手冥利に尽きる素晴らしい時間を共有させていただきました。今度はオペラ一本を共に創っていけるということにワクワクしています。

は若干違います。そしてあの大アンサンブルは、個人的にはとても歌いが好きです。アイーダは、なんと言っても声だと先程話しましたが、その声でも抑制された気品のある表現から、爆発的に自身の感情を吐露するところまで、かなり振り幅の大きな女性だと思っています。そういうところを丁寧に表現していきたい

オペラ『アイーダ』 ソプラノ・木下美穂子さん インタビュー



©Yoshinobu Fukaya/aura.Y2

なさっています。他の役との共通点やアイーダ独自の心情などあれば教えてください。また木下さんの理想のアイーダ像を教えてください。

今回のアイーダは、重要なアンサンブルが非常に多く、しかも大アンサンブルもありますし、そういう意味では他のヴェルディ作品とは印象

と違います。そしてあの大アンサンブルは、個人的にはとても歌いが好きです。アイーダは、なんと言っても声だと先程話しましたが、その声でも抑制された気品のある表現から、爆発的に自身の感情を吐露するところまで、かなり振り幅の大きな女性だと思っています。そういうところを丁寧に表現していきたい

移動しながらの公演になりますの

で、いつも以上に体調管理が厳しくなると思います。よく色々な場所で開催しているね、と言われますが、実際はホテルと劇場の往復のみ。風邪などひけないので、ほとんど本番以外は外出はできないのが現状です。ただやはり土地土地によって雰囲気の違いがあるので、ホテルや劇場周りなど少し散歩をして気分転換しています。

学生時代を大分で過ごされていますが、大分での思い出や大分の好きな食べ物などありましたら、教えてください。また、大分で木下さんがアイーダを演じることを、地元の方も大変喜んでいらっしゃいます。メッセージをお願いします。

ありがとうございます。私もこの大分公演は本当に楽しみです。大分での2年間は短いものですが、私の音楽人生で一番重要な時期で、かけがえのない時間でした。私は、大分を第二の故郷だと思います。

恩師の阿部容子先生を始め、お世話になった先生方、友人たちにお会いできるのもとても楽しみです。いつかお世話になった方々に恩返ししたいと思いましたが、このアイーダでそれが叶うよう全身全霊で演じたいと思っています。

そして、なんとしても食べたいと思っているのが、とり天！あの絶妙な味は大分にしかありません。心から楽しみにしています。

また私の母校である大分県立芸術文化短期大学の学生の皆さんにも、ぜひこのバツティストーニ指揮の『アイーダ』を観ていただきたいと思っています。



「OASISひろば21」開館20周年記念事業

第33回国民文化祭・おおいた2018

第18回全国障害者芸術・文化祭おおいた大会

イタリア語上演・日本語字幕付き/新制作
ローマ歌劇団提携公演

グランドオペラ共同制作
ヴェルディ作曲 オペラ『アイーダ』全4幕

10/28(日) ▶ iichiko グランシアタ

【日時】10/28(日) 12:15開場、13:00開演 【料金】GS席13,000円、S席11,000円、A席9,000円、B席7,000円、C席5,000円、D席3,000円(友の会びり割各種 KOTOBUKI 20%、TAKASAGO 15%、UME 10%割引) ※U25割A~D席各半額
【指揮】アンドレア・バツティストーニ 【管弦楽】東京フィルハーモニー交響楽団
【合唱】二期会合唱団 【出演】木下美穂子(アイーダ)ほか 【問】iichiko 総合文化センター Tel:097-533-4004



写真提供: ローマ歌劇場